

**Certified  
Public  
Accountant**



# 目指せ、公認会計士!

— 公認会計士試験にチャレンジしてみませんか —

インターネット出願が便利です



# I

# 公認会計士とは ——“監査”及び“会計”の専門家

## 公認会計士の使命

公認会計士は、国家試験である公認会計士試験に合格した者だけに与えられる資格であり、公認会計士法にその使命等が規定されています。

## 公認会計士法第1条

公認会計士は、監査及び会計の専門家として、独立した立場において、財務書類その他の財務に関する情報の信頼性を確保することにより、会社等の公正な事業活動、投資者及び債権者の保護等を図り、もって国民経済の健全な発展に寄与することを使命とする。

## 会計なくして経済なし

公認会計士は、グローバル化が急速に進む日本経済の健全な発展のために、監査人、コンサルタント、組織内会計士など、経済社会の様々な局面で、極めて重要な役割を果たすべく幅広く活躍しています。

## MISSION

資本市場の番人として、企業等の財務情報の信頼性を確保し、投資家等を保護。国民経済の健全な発展に寄与。

- ✓ 企業が作成する財務書類の監査
  - ・ 情報技術の積極的な活用
  - ・ 国際化、デジタル化に対応



**CPA**  
Certified Public Accountant

## PROFESSIONAL

会計・監査の専門家として、高度な専門知識を活かし、多様なニーズに応じて専門的な視点から助言・指導を行う。

- ✓ 株式新規上場(IPO)支援
- ✓ M&A(企業の合併・買収)
- ✓ 組織再編
- ✓ 税務業務

## GLOBAL

金融・資本市場のグローバル化、企業の海外展開等に伴い、活躍のフィールドは世界に広がっている。

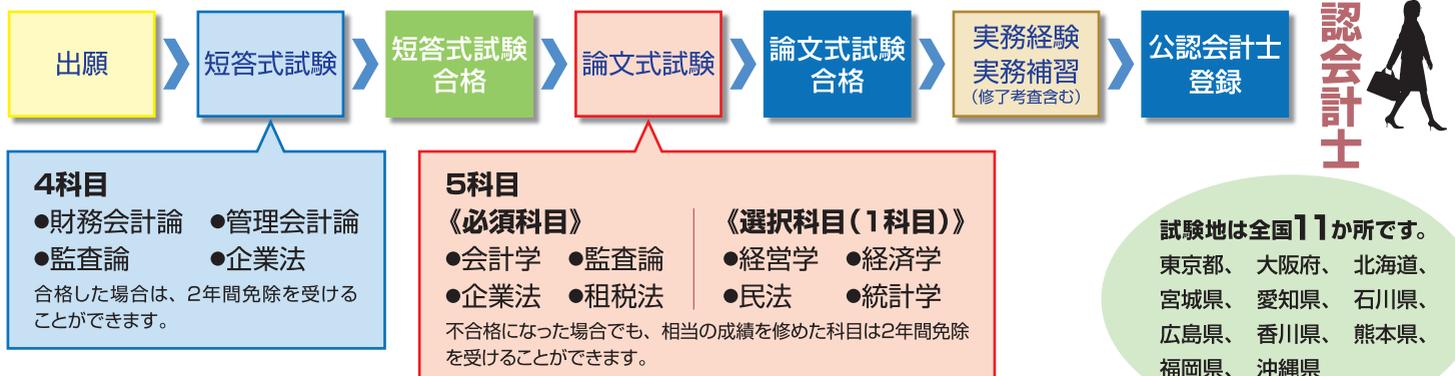
- ✓ グローバル経営戦略の策定
- ✓ 海外子会社を含む  
グループ決算

## 令和5年公認会計士試験実施スケジュール

<b>インターネット出願が便利です!</b>		<b>第I回短答式試験</b>	<b>第II回短答式試験</b>
<b>願書受付</b>	インターネット	令和4年8月26日～9月15日	令和5年2月上旬～2月下旬
	書面(郵送)	令和4年8月26日～9月9日	令和5年2月上旬～2月中旬
<b>短答式試験</b>		令和4年 <b>12月11日(日)</b>	令和5年 <b>5月28日(日)</b>
<b>短答式試験合格発表</b>		令和5年1月下旬	令和5年6月下旬
<b>論文式試験</b>		令和5年 <b>8月18日(金)～8月20日(日)</b>	
<b>論文式試験合格発表</b>		令和5年11月中旬	

具体的な日程については、令和4年6月公表予定。

## 公認会計士試験の概要



## 試験 Q&A

### Q 受験資格はありますか？

受験資格の制限はありません。年齢、学歴等にかかわらず、どなたでも受験できます。

### Q 短答式試験の第I回と第II回で違いはありますか？

原則として違いはありません。学習スケジュールに応じて受験できます。なお、第I回試験を受験する場合は、不合格になった場合でも第II回試験を受験でき、同一年の試験において論文式試験を受験できる機会が広がります。

### Q 企業等における実務経験者や専門資格者に対する科目免除はありますか？

一定の要件を満たした実務経験者や税理士等の専門資格者の方は、試験科目の一部の免除を受けることができます。

### Q 試験合格後の実務補習・実務経験について教えてください。

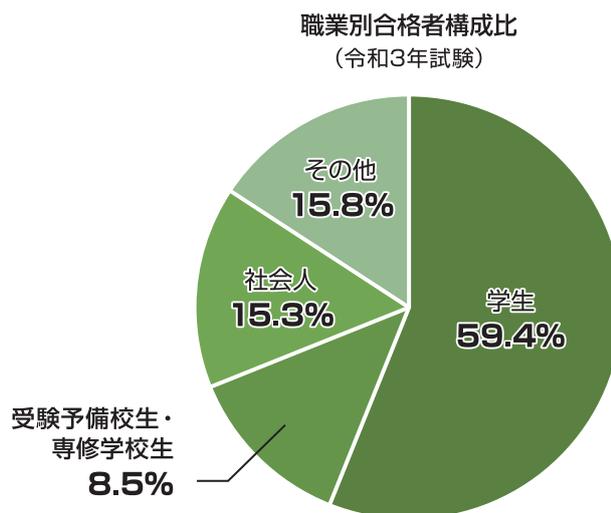
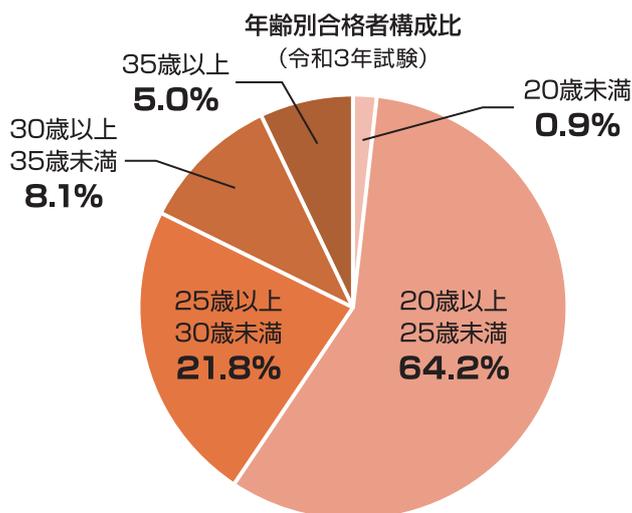
公認会計士試験に合格後、すぐに公認会計士になれるわけではありません。監査法人等において、試験合格者として働きつつ、2年以上の実務経験を積み、公認会計士となるのに必要な技能を取得するための3年程度の実務補習を修了することで、公認会計士として登録し業務を営むことができます。

このほかにも、試験についてのQ&Aは審査会ウェブサイトに掲載しています。

## 合格者データ

年 別	出願者 A	論文式受験者 B	合格者 C	合格率	
				C/A	C/B
平成29年	11,032人	3,306人	1,231人	11.2%	37.2%
平成30年	11,742人	3,678人	1,305人	11.1%	35.5%
令和元年	12,532人	3,792人	1,337人	10.7%	35.3%
令和2年	13,231人	3,719人	1,335人	10.1%	35.9%
令和3年	14,192人	3,992人	1,360人	9.6%	34.1%

近年、合格者数の増加が緩やかに続いています。また、出願者数も同様に増加が続いている状況です。



25歳未満の合格者が全体の6割を超えており、近年、合格者の若年化が進んでいる状況です。

一方で、社会人を中心とした30歳以上の合格者も毎年1割程度を占めています。

合格者の半数以上を学生が占めており、近年、大学在学中に合格する方が増加しています。大学生の場合、経済学部、商学部、経営学部の合格者が多いですが、法学部、理工学部の合格者も増加しており、様々な学部の出身者が合格しています。

### 先輩からのメッセージ —社会人として働きながら公認会計士試験合格を目指しました—

#### ●公認会計士を目指したきっかけを教えてください。

新卒で入社した会社で財務・経理課に配属されたことがきっかけです。簿記の勉強から始め、日商簿記検定2級、1級と勉強を進めていくうちに、より広く知識を身につけたいと思うようになりました。また、自分の軸となる強みを持つことで、将来の選択肢が広がると考えたため、公認会計士試験に挑戦することを決めました。

#### ●試験に向けてどのように勉強をされましたか？

基本的に公認会計士講座を取扱う予備校のカリキュラムに沿って勉強を続けました。働きながら勉強を続けるという環境下では、「習慣化」と「効率化」を特に意識していました。

具体的には、①移動中・昼休み等の隙間時間を活用する、②やる気に頼らず勉強を習慣化し、ムラを作らない、③教材を絞り、重要度に応じて強弱をつけて勉強する、という3つを特に心掛けていました。



あさだ あきこ  
浅田 明子さん  
令和3年試験合格  
監査法人勤務



さわ たいせい  
澤 太誠さん  
令和元年試験合格  
監査法人勤務

### 先輩からのメッセージ —AIやITを活用した未来の監査に向けて日々挑戦しています—

#### ●公認会計士を目指したきっかけを教えてください。

大学で受講した法学系講義の教授が会計専門職大学院で企業法を担当されていて、公認会計士試験に関する内容や合格後の働き方などについて、様々なお話を伺う中で興味を持ったことがきっかけです。

もともと株式投資が好きで、企業の株主総会招集通知や有価証券報告書を読むことにも興味があり、様々な企業のビジネスを理解できる監査の仕事は、好奇心旺盛な自分の性格にも合っていると感じました。

#### ●現在の業務内容について教えてください

私は会計監査事業部とIT監査部を兼務し、会計+ITの両方のスキルを持った二刀流会計士を目指すべく、双方の業務に関与しています。

これからの時代はAIやデータを活用した監査が広まると思いますが、その先取りとしてビジネスにおけるIT活用状況の理解やデータ分析手法の設計、監査手続効率化に向けたツール活用等の業務に従事しているので、未来の監査の実現に近づいていることを実感でき、とてもやりがいを感じています。



# 公認会計士 Q & A

## Q 公認会計士として、どのような活躍の場がありますか？

経済社会のグローバル化、多様化、複雑化が進展する中で、会計・監査の専門家としての公認会計士の果たす役割の重要性は増えています。

監査法人における監査業務については、上場会社などの大会社の監査に加え、学校法人、独立行政法人、社会福祉法人や医療法人といった非営利法人に対する監査が増えています。

また、近年では監査法人に限らず、その高い専門性を活かして、一般企業、コンサルティング会社、国及び地方公共団体等で活躍する機会が増えています。

さらに、社外取締役・社外監査役として、企業統治に携わる方も増えています。

## Q AIの発展により、公認会計士の業務にどのような影響がありますか？

監査業務においては、AIやITを活用し、取引データの加工や集計等の定型作業の自動化や、財務情報のデータ分析等を行うことで、業務の効率化や監査品質の向上が図られています。

しかしながら、監査業務は定型的な業務だけではなく、専門家としての判断を必要とする業務や経営者等とのコミュニケーションが含まれています。これらの業務がAIに全面的に代替されるとは考えにくく、公認会計士はこれらの業務に注力することが期待されています。

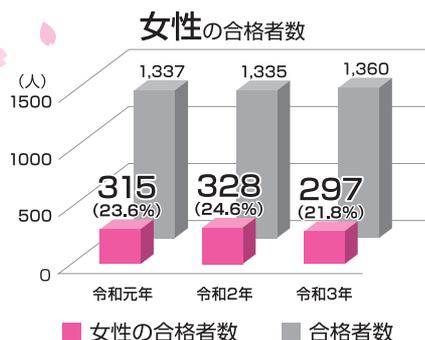
## Q コロナ禍による働き方の変化はありますか？

監査法人では、新型コロナウイルス感染症の拡大を一つの契機として、テレワークやオンライン会議の実施、ペーパーレスの推進など、新しい働き方のスタイルを積極的に取り入れています。

また、ITの活用により、監査法人の事務所内や在宅において監査業務を行う「リモート監査」を実施するなど、コロナ禍において、監査の手法を変革して柔軟に対応している監査法人等が増えています。

## Q 女性が活躍できる職業ですか？

公認会計士は、会計・監査の専門家として、業務面でも給与面でも男女の区別はなく、やりがいを持って働くことができます。資格と経験があればいつでも復職でき、ライフプランに合わせて、生涯、幅広く活躍できます。



まつだ さとこ  
松田 聡子さん  
平成17年試験合格  
監査法人勤務

### 先輩からのメッセージ —仕事と家庭を両立しながらキャリア形成できます—

#### ●現在の業務のやりがいと将来の夢(仕事に関する夢、キャリアプラン)を教えてください。

「社会のため、人のために貢献できる仕事をしたい。」という想いから公認会計士になったこともあり、一番やりがいを感じる時は、私の助言・指導がクライアントの役に立ち感謝される瞬間です。また、監査業務はチームで取り組むため、チームで分担しながら目標を達成していく過程・瞬間もとてもやりがいを感じます。激変する環境下、新しいIT等を活用しながら、チーム一体となって、より良い社会のため貢献していきたいと考えています。

#### ●仕事とプライベートのバランスはどのようにして取っていますか？

子どもを持つてからは、仕事もプライベートもどちらも大切な時間であり、私になくてはならないものです。そのため、ワークライフバランスを常に意識して24時間タイムマネジメントを考えています。優先順位をつけて業務に取り組むとともに、メリハリをつけてオンとオフの切替えをしています。時間は限られていますが、質を高め、仕事も子どもとのプライベートも濃厚な時間を過ごすことで、相乗効果となり、両者ともに充実度・満足度が高まっています。

# IV

## 先輩からのメッセージ



### ① 公認会計士を目指したきっかけを教えてください。

大学を卒業後、一般事業会社に入社し、連結子会社の月次や年度決算業務、また財務デューデリジェンスの機会をいただき、もっと会社の財務面を体系的に理解し、アドバイスできるようになりたいと思ったからです。また、経済社会が発展する限り、会計は、どのような企業や国でも必要不可欠であるため、その専門性を磨くことで、自分の活躍できる環境を広げることができると考えたためです。

### ② 現在の業務内容について教えてください。

現在は、メディア関連の上場会社監査業務と、株式新規上場(IPO)を目指す上場準備会社の監査業務に従事しております。また、監査法人のリクルーターとして、法人や監査業務の魅力や、法人選びやキャリアについて悩んでいる就活生の相談を受ける等の業務に従事しています。

### ③ 現在の業務のやりがいと将来の夢(仕事に関する夢、キャリアプラン)を教えてください。

IPO分野の専門性を磨きたいと思っています。上場準備会社の中には、設立したばかりで内部管理体制が脆弱な会社もあります。ですが、「上場」という明確なゴールに向かって、経営者や経理の方と密にコミュニケーションをとれることは、公認会計士の魅力であり、やりがいを強く感じています。

また、一般就職の経験、そして資格があつて就職するという経験、更にはリクルートの経験を通じて、キャリアに悩む学生の手助けをしたいと思いました。自分自身、将来のキャリアや女性の長期的な働き方という視点で沢山悩んできましたし、このようなご時世だからこそ専門性を身に付けて働くことの強み等を発信出来たらと思っています。

### ④ 公認会計士を目指す方々に一言お願いいたします。

公認会計士の勉強は、何と言っても量が多く、心が折れそうになることがあると思いますが、合格後のキャリアは無限の可能性に満ちています。適度に休憩し、公認会計士として働く自分の姿を想像しながら、合格に向けて突っ走ってください!心より応援しています。

### ① 公認会計士を目指したきっかけを教えてください。

大学入学後、将来は一本筋の通った知見・スキルを身に付け、プロフェッショナルとして社会で仕事をしたいと考えたときに、公認会計士の仕事にめぐり合いました。私の周りにはたまたま起業している先輩や友人が多くいたため、会社経営の苦労話や新規株式上場(IPO)の夢などをよく聞いていましたが、公認会計士はこれらの方々をサポートし、社会に貢献することができる仕事だということがわかり、資格取得を目指すことになりました。

### ② 現在の業務内容について教えてください。

証券会社に3年間出向し、IPOのコンサルティング業務を行っていました。出向中は、ガバナンス体制の構築、利益管理体制の構築、コンプライアンス体制の構築、内部管理体制の構築等、公認会計士としての知見を活かしつつ、専門外分野については勉強を積みながら指導を行いました。

現在は、この経験を活かし、IPOを目指す会社の監査、IPOに向けたアドバイザー業務を行うだけでなく、法人内の本部機能として、IPO案件のリスク管理や業務管理を行っています。

### ③ 現在の業務のやりがいと将来の夢(仕事に関する夢、キャリアプラン)を教えてください。

公認会計士法第1条には、「公認会計士は、監査及び会計の専門家として、独立した立場において、財務書類その他の財務に関する情報の信頼性を確保することにより、会社等の公正な事業活動、投資者及び債権者の保護等を図り、もって国民経済の健全な発展に寄与することを使命とする。」とあります。会計監査やIPOの業務を通して、これらの職責と社会的使命を果たし、資本市場に貢献し続けていきたいと思っています。

### ④ 公認会計士を目指す方々に一言お願いいたします。

公認会計士試験の受験にあたり、幅広い科目を勉強することになると思います。この勉強は、試験に受かるためだけのものではなく、公認会計士として働くための基礎知識として、将来必ず生きてくると思います。特に、公認会計士としての経験を積み、活躍できる領域がかなり広がると思いますので、将来のための時間と捉えて取り組んでもらうと良いのではないかと思います。



# ——公認会計士として働くこと

## ① 公認会計士を目指したきっかけを教えてください。

大学入学後、将来を見据えて日商簿記検定1級の取得を目指しました。際立った特技のない自分が職業の選択肢を広げるためには、何か資格が必要だと思ったからです。簿記の資格を取得した際、せっかくなら公認会計士の資格まで取ってみようと思い、そのまま公認会計士試験まで続けました。

## ② 現在の業務内容について教えてください。

現在は、エンタテインメント業界の事業会社で経理業務に従事しています。公認会計士試験で学んだ知識を実務に落とし込む時が一番楽しいです。映画製作費用や興行収入に係る会計処理など、より実務に触れることができるのが経理業務の良いところだと思います。

また、現在電子化に伴うシステム改修のプロジェクトチームに参加しており、経理実務に影響する法改正への対応や業務効率化を目指しており、システム構築の段階から経理業務に携われるのは事業会社での良いところです。

## ③ 現在の業務のやりがいと将来の夢(仕事に関する夢、キャリアプラン)を教えてください。

現在は、主に国内での事業活動に係る経理業務を担当しておりますが、将来的に海外でのビジネスにも関与したいと考えています。会社としても未開拓の領域が多いため、自ら行動し活躍できる人材になりたいと考えています。

## ④ 公認会計士を目指す方々に一言お願いいたします。

公認会計士として活躍できる分野は多種多様です。勉強期間が長い分迷いが出てくることもあるかと思いますが、自分なりの将来を描いていってほしいです。



## ① 公認会計士を目指したきっかけを教えてください。

私が公認会計士を目指そうと初めて考えたのは高校2年生の頃、たまたま教室に落ちていた公認会計士資格取得のための専門学校が宣伝用に配布している漫画を手にしたことがきっかけです。キラキラした女性の主人公が公認会計士としてクライアントのために時には厳しくも親身にアドバイスをし、その結果クライアントが上場できたというサクセスストーリーを読んで、私もこんな風になりたいと漠然と考えるようになりました。

## ② 現在の業務内容について教えてください。

2016年から3年間上海に駐在していました。中国では日本の公認会計士は監査業務に従事できないため、現地の公認会計士や税理士、弁護士と協力しながら、日系企業の中国進出・撤退のサポートや、現地日系企業への監査・税務サービスの営業などを行っていました。

帰国後は駐在経験を活かし、中国子会社を有するクライアントの監査業務や、不正(特に中国をはじめとする海外不正)が発覚した際の監査チームのサポートなどを行っています。

## ③ 現在の業務のやりがいと将来の夢(仕事に関する夢、キャリアプラン)を教えてください。

日系企業の海外進出先として最も多い国が中国です。にもかかわらず、文化の違い、言語の違い、不思議なローカルルールの存在、不正の多発等により、中国に対して苦手意識を持つ日本人はどうしても多いように感じます。

日系企業がグローバルにビジネスを行うにあたって中国は切り離すことのできない重要な存在ですので、私は日本と中国の架け橋となり、クライアントや法人に貢献していきたいと考えています。

## ④ 公認会計士には英語能力が必要でしょうか。

中国駐在中は現地メンバーと一緒に仕事をしていたので、基本的に英語でのコミュニケーションでした。また、日本での監査においても、クライアントが海外子会社を有する場合、グループ監査の一環として海外子会社の監査人とコミュニケーションを行う必要がありますが、相手がどこの国であっても言語は基本的に英語となります。そのため、公認会計士として日本・海外どこで働く場合でも英語能力が役立つ場面は多く、英語ができることで活躍できる場が広がると思います。

## ⑤ 公認会計士を目指す方々に一言お願いいたします。

高校時代に偶然教室で漫画を拾った際、まさか自分が将来本当に公認会計士になり、更には中国人材として活躍する日々が来るとは想像もしていませんでした。誰しも未来を完全に見通すことはできません。だとしたら、まずは今日の前にあることを全力で頑張ることで、今はまだ想像もつかないようなキラキラ輝く未来に繋がると思います。そして公認会計士は未来の可能性を大きく広げてくれる素晴らしい資格ですので、是非多くの方々に目指していただきたいです。

## お問い合わせ先

### 公認会計士試験について

【全 国】 公認会計士・監査審査会 事務局総務試験課		☎03-5251-7295	〒100-8905 東京都千代田区霞が関3-2-1 中央合同庁舎第7号館
【関 東】 関東財務局理財第1課		☎048-600-1117	〒330-9716 さいたま市中央区新都心1-1 さいたま新都心合同庁舎1号館
【近 畿】 近畿財務局理財第1課		☎06-6949-6366	〒540-8550 大阪府中央区大手前4-1-76
【北海道】 北海道財務局理財課		☎011-709-2311	〒060-8579 札幌市北区北8条西2
【東 北】 東北財務局理財課		☎022-263-1111	〒980-8436 仙台市青葉区本町3-3-1
【東 海】 東海財務局理財課		☎052-951-1790	〒460-8521 名古屋市中区三の丸3-3-1
【北 陸】 北陸財務局理財課		☎076-292-7851	〒921-8508 金沢市新神田4-3-10
【中 国】 中国財務局理財課		☎082-221-9221	〒730-8520 広島市中区上八丁堀6-30
【四 国】 四国財務局理財課		☎087-811-7780	〒760-8550 高松市サンポート3-33
【熊 本】 九州財務局理財課		☎096-353-6351	〒860-8585 熊本市西区春日2-10-1
【福 岡】 福岡財務支局理財課		☎092-411-5075	〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-11-1
【沖 縄】 沖縄総合事務局理財課		☎098-866-0092	〒900-8530 那覇市おもろまち2-1-1

### 公認会計士制度について

金融庁企画市場局企業開示課		☎03-3506-6000(代)	〒100-8967 東京都千代田区霞が関3-2-1 中央合同庁舎第7号館
---------------	---	------------------	--

## 公認会計士・監査審査会 <令和4年4月発行>

Certified  
Public  
Accountants  
and  
Auditing  
Oversight  
Board

公認会計士試験の出願方法やQ & A等の試験に関する情報は  
公認会計士・監査審査会ウェブサイトに掲載しています

[https://www.fsa.go.jp/cpaob/  
kouninkaikeshi-shiken/information.html](https://www.fsa.go.jp/cpaob/kouninkaikeshi-shiken/information.html)

